

関西大学法学論集第71巻総目次、執筆者紹介

雑誌名	関西大学法学論集
巻	71
号	6
ページ	1700-1704
発行年	2022-03-01
URL	http://hdl.handle.net/10112/00026625

関西大学法学論集 第71巻 総目次

論 説	号	頁	通巻頁
明治初期の死刑宣告の動向（1） ——京都府史登載の全死刑宣告事件を素材に——			
永田憲史……	1	(1)	(1)
「公正な M&A の在り方に関する指針」に ついての検討（2）			
伊藤吉洋……	1	(36)	(36)
遺棄罪の諸概念の内容について（3・完）			
山下裕樹……	1	(73)	(73)
進みすぎた法律 ——ボアソナードと名例律自首条——			
佐立治人……	1	(1)	(156)
国際人権法の観点から見た日本の刑事司法制度			
中野徹也……	2	(1)	(157)
観光まちづくりの概念・論点と活動事例に 関する研究 ——地域固有性・内発性・持続可能性の観点を 中心に——			
廣川嘉裕……	2	(22)	(178)
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説（2）			
永田憲史……	2	(52)	(208)
亥年のネット選挙 ——2019年参院選における情報接触と地方選挙 との関連——			
岡本哲和……	2	(85)	(241)
受動喫煙防止をめぐる2018年改正健康増進法の 法システムと今後の法制的課題			
田中謙……	2	(99)	(255)
「公正な M&A の在り方に関する指針」に ついての検討（3）			
伊藤吉洋……	2	(160)	(316)

関西大学法学論集 第71巻 総目次

現行日本刑法第三十八条第二項の由来について ——旧中国の罪刑法定主義の「生きた化石」——	佐立治人…… 2 (1) (546)
日本における候補者のインターネット利用： 2000-2019	岡本哲和…… 3 (1) (547)
有名義破産債権の確定手続（4・完）	栗田隆…… 3 (48) (594)
条約への再加入時に付された留保の効力（2・完）	中野徹也…… 3 (75) (621)
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説（3）	永田憲史…… 3 (94) (640)
フロイトとスピノザ Ⅲ-4 「不信仰の同志とし てのスピノザ, ヘーゲル, ハイネ, フロイト」	河村厚…… 3 (142) (688)
刑罰論から見た恩赦制度（1） ——ドイツ恩赦制度に関する議論を参考にして——	飯島暢…… 3 (212) (758)
最高裁は『正義の寺院』たりうるか？： インド最高裁と「宗教の自由」・ 「セキュラリズム」	孝忠延夫…… 4 (1) (931)
非暴力直接行動と鶴見俊輔	土倉莞爾…… 4 (57) (987)
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に 関するガイドライン」の逐条解説（4）	永田憲史…… 4 (91) (1021)
中国法における船荷証券上の裁判管轄条項 および準拠法条項の効力	金玲…… 4 (124) (1054)
旧刑法の数罪併発条の吸収主義の由来について	佐立治人…… 4 (1) (1158)
鶴見俊輔の「方法としてのアナキズム」	土倉莞爾…… 5 (1) (1159)

文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」の逐条解説（5）	永田憲史……	5	（32）	（1190）
1980年代以降のマオリの高等教育の展開 ——マオリ語とマオリの知に依拠した 高等教育機関ワナガをめぐる——	角田猛之……	5	（68）	（1226）
フロイトの8通のスピノザ書簡 ——「フロイトとスピノザ（I）」への補論——	河村厚……	5	（130）	（1288）
「公正な M&A の在り方に関する指針」についての検討（4）	伊藤吉洋……	5	（146）	（1304）
人格権侵害の準拠法に関する一考察 ——ローマII 規則制定後の EU における議論に着目して——	中村知里……	5	（191）	（1349）
併合罪の吸収主義の成立について ——オルトラン説を土台にして——	佐立治人……	5	（1）	（1478）
鶴見俊輔：ひとりの保守主義者	土倉莞爾……	6	（1）	（1479）
文部科学省策定「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」の逐条解説（6）	永田憲史……	6	（42）	（1520）
プラスチック資源循環促進法の法システムと今後の法制的課題	田中謙……	6	（75）	（1553）
模擬法廷弁論における登場人物の造形とその動機の構築について（2・完）	粟辻悠……	6	（109）	（1587）
特許ライセンス契約における錯誤・契約不適合についての一考察	大住洋……	6	（153）	（1631）

「ハンセン病患者・回復者及びその家族に対する
差別撤廃に関する国連特別報告者の報告書」
の中間評価

木村光豪…… 6 (176) (1654)

研究ノート

中世アドリア海法史素描
——その所在を求めて——

栗田和彦…… 2 (213) (369)

瑕疵連鎖説に関するいくつかの論点
——最判令和2年9月3日以後の判例の
方向性についての予備的考察——

原弘明…… 3 (241) (787)

判例研究

アドバネクス事件控訴審判決

原弘明…… 1 (100) (100)

株主の臨時株主総会招集と Quo カードの
贈与表明

原弘明…… 4 (163) (1093)

翻訳

刑法学におけるヘーゲルの遺産：
19世紀におけるヘーゲル学派（6・完）

飯島暢…… 1 (117) (117)
川口浩一

刑法学におけるヘーゲルの遺産：
20世紀以降のヘーゲル学派（1）

飯島暢…… 2 (276) (432)
川口浩一
松生光正

EU 倒産手続規則（2015年）

春日偉知郎…… 3 (255) (801)

アリス・クルス

「ハンセン病患者・回復者及びその家族に
対する差別撤廃に関する国連特別報告者の
報告書——権利を基盤とする行動計画のための
政策枠組み——」

木村光豪…… 3 (312) (858)

刑法学におけるヘーゲルの遺産：
20世紀以降のヘーゲル学派（2）

飯 島 暢…… 4 （178）（1108）
川 口 浩 一
玄 守 道

刑法学におけるヘーゲルの遺産：
20世紀以降のヘーゲル学派（3）

飯 島 暢…… 5 （236）（1394）
川 口 浩 一
中 村 悠 人

アリス・クルス

「日本訪問についてのハンセン病患者・
回復者及びその家族に対する差別撤廃に
関する国連特別報告者の報告書」

木 村 光 豪…… 5 （265）（1423）

ライナー・ツァツィック

「しかし人を殺害したのであれば、
死ななくてはならない」
——カントと刑法——

飯 島 暢…… 6 （200）（1678）

資 料

呉訥撰・若山拯訓読『祥刑要覧』の訳注（十）

佐 立 治 人…… 3 （ 1 ）（930）

呉訥撰・若山拯訓読『祥刑要覧』の訳注（十一）

佐 立 治 人…… 6 （ 1 ）（1718）

書 評

宍戸常寿ほか編著『戦後憲法学の70年を語る』
（日本評論社，2020年）；恒木健太郎・左近
行村編『歴史学の縁取り方』（東京大学出版
会，2020年）

土 倉 莞 爾…… 2 （315）（471）

吉田徹著『アフター・リベラル：怒りと憎悪
の政治』，講談社現代新書，2020年

土 倉 莞 爾…… 3 （347）（893）

執筆者紹介

土倉莞爾	関西大学名誉教授
永田憲史	関西大学教授
田中謙	関西大学教授
栗辻悠	関西大学准教授
大住洋	関西大学特別任用准教授
木村光豪	関西大学非常勤講師
飯島暢	関西大学教授
佐立治人	関西大学教授